

## 国府台病院「泌尿器科」後期研修(レジデント)プログラム

### プログラムの目的と特徴

当院は日本泌尿器科学会認定の専門医基幹教育施設であり、また東京医科歯科大学医学部泌尿器科学教室の関連施設である。2008年4月に国立精神・神経センターから国立国際医療センターへの組織再編が行われ、また2010年4月に独立行政法人化、さらには、2015年4月から国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院となった。これに伴い、近年病棟及び外来管理棟の建て替えが行われ、年々患者数が増加し、当科の地域基幹病院の泌尿器科としての役割が増大している。

当院泌尿器科は、腎癌・前立腺癌・膀胱癌をはじめとする尿路生殖器悪性腫瘍の集学的治療を中心に、前立腺肥大症等の良性疾患の外科的治療及び、各種精神・神経疾患に伴う排尿機能障害の診断、治療にも積極的に取り組んでいる。

当科の後期研修プログラムは日本泌尿器科学会専門医制度の教育施設実地修練計画書に基づいた4年間のプログラムで、研修終了後の日本泌尿器科学会専門医取得を目標とするが、加えて、それらの診療技術及び知識の習得のみならず、患者を全人的に診る習慣を身につける事を目的としている。

### 4年間の研修と到達目標

#### 後期1年目

2名の日本泌尿器科学会認定指導医のもとで入院・外来診療を行う。入院診療においては担当医制ではなく、1人の患者に対し全員が主治医となり指導医の管理下で診断・治療の全てを担当する。

また、指導医の助言指導のもとで外来診療を担当し、その基本技術を修得する。

精巣摘除術、陰嚢水腫手術、包茎の手術、男性不妊症の原因となる精索静脈瘤に対する高位結紮術、前立腺肥大症に対する開放手術である恥骨上式前立腺摘除術、恥骨後式前立腺摘除術、体外衝撃波結石破碎術、膀胱粘膜生検、前立腺生検、などの基本的泌尿器科手術について執刀医となる

#### 後期2年目

入院・外来患者の診療を全般に渡って行う他、地方会・研究会で症例報告を行うことにより、個々の症例を掘り下げて学ぶことを経験する。

骨盤リンパ節郭清、膀胱腫瘍に対する経尿道的切除術(TUR-Bt)前立腺肥大症に対する経尿道的な前立腺切除術(TUR-P)等を上級医の監督下に執刀する。

#### 後期3年目

指導医の管理のもと、入院・外来患者の診療をその中心となって行うことにより、すでに修得した知識・技能・態度の水準をさらに高めることを目標とする。恥骨後式前立腺全摘術、根治的腎摘除術等の悪性疾患に対する開放手術を執刀できることを目標とする。日本泌尿器科学会総会等全国規模の学会での発表を行い、それを論文にまとめる。

#### 後期4年目

専門知識、技能、態度について、全ての項目が達成できていることを確認し、それらの水準をさらに高められるように指導する。

サブスペシャリティ領域の専門医を取得する希望があれば、その領域に関連する疾患や技能をより多く経験できるように東京医科歯科大学の他の関連病院での短期研修等を含め調整する。

### スタッフ一覧(卒業年度順)

医師名	役職	出身大学(卒業年次)及び主な職歴	資格・所属学会	診療領域
長浜 克志	泌尿器科診療科長 医療安全・感染制御部門長	山口大学(昭和61年卒) 大宮赤十字病院 国立身体障害者リハビリテーションセンター病院 埼玉医大総合医療センター	日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本リハビリテーション学会認定臨床医、東京医科歯科大学医学部臨床教授、臨床研修指導医	泌尿器科悪性腫瘍、 神経泌尿器、 排尿リハビリテーション
医師名	役職	出身大学(卒業年次)及び主な職歴	資格・所属学会	診療領域
荒木 沙織	医師	東京医科歯科大学(平成17年卒) 東京医科歯科大学病院 埼玉赤十字病院	日本泌尿器科学会専門医・指導医	泌尿器科一般 女性泌尿器科
足立 康久	医師	長崎大学(平成21年卒) 国立国際医療研究センター国府台病院初期研修	日本泌尿器科学会専門医	泌尿器科一般
浅野 桐子	医師 (非常勤)	東京医科歯科大学(平成12年卒) 土浦共同病院 多摩老人医療センター 大森赤十字病院	日本泌尿器科学会専門医・指導医	泌尿器科一般、 女性泌尿器科疾患

### 若手医師・後期レジデントからのひとこと



足立 康久  
(前後期レジデント、現泌尿器科医師)

国府台病院で初期研修を終え、当院泌尿器科後期研修に進みました。本年から晴れて泌尿器科専門医となりました。泌尿器科は開腹手術から、経尿道手術、体外衝撃波結石破砕、尿路感染症、神経因性排尿障害、など手技・分野の幅が広いのが魅力です。当院は診療科間の communication が容易で、病棟/外来看護も nice なひとばかりです。またゲノム解析の優れた肝炎免疫研究センターがあるのでそちらの方向へもつながっていかれたらと思っています。